退院·退所情報記録書

_	を本情報・現住の状態	寸						記入日:	年 月	<u> </u>
属	フリガナ			性別	年齢			退院(所)	時の要介護度 (□	要区分変更)
性	氏名		様	男・女	歳	□要支援	() •	要介護() □申請中	
入	2/1		日		f)予定日		月日	2/112(/ = 1 213 1	
院		·入院(所)日:H 年 月		• 返阮(月	1)アルロ	; H #	Н П			
(入院原因疾患									
所	(入所目的等)									
) 概	入院•入所先	施設名					棟		室	
要	今後の医学管理	医療機関名:						方法	□通院□	訪問診療
1							*番号			
疾	現在治療中の疾患	1 2 3	3)			疾患の状況	記入	安定() 不安定()
患	 移動手段	□自立□杖□歩行器□	声(ハす 口の	')	
と 入	排泄方法	□ トイレ □ポータブル □ おむ)	
院									,	
	入浴方法	□自立 □シャワー浴 □一船		機械浴	□行わ	19			LIDEAT O ATV	et ET /
所	食事形態	□普通 □経管栄養 □ その		()	- + to /	±=.//	UDF等の食形態	影区分
中	嚥下機能(むせ)	□なし□あり(時々・常に			義歯			部分・		
の	口腔清潔	□良□不良□著以不				入院(所)中	の使用	: 🗌 なし	□あり	
状	口腔ケア	□自立 □一部介助 □全介	个助							
況	睡眠	□良好 □不良()				眠剤使用 □	なし 口あり
	認知・精神	□認知機能低下 □せん妄	叫	評徊 □焦燥	:•不穏	□撃性 [□の他()	
2	ノナーン 庁庁 一座宇	本人への病名告知 : □あり		コなし						
受 け	<本人>病気、障害、 後遺症等の受け止め方									
止	後退症寺の文が正めが									
め	<本人>退院後の生活									
/ 意	に関する意向									
向										
	<家族>病気、障害、後									
	遺症等の受け止め方									
	<家族>退院後の生活									
	に関する意向									
	果題認識のための情報									
3		□ なし								
退	医療加墨の中央	□ 点滴 □ 酸素療法 □喀	痰	吸引 □気	管切開	口ろう	广鼻朱	養	腸栄養	
	院 医療処直の内容 □ 極疹 □ 尿道カテーテル、□尿路ストーマ □省化管ストーマ □第みコントロール									
後		□ 排便コントロール □自己注	È射	()	□ tのf	也 ()	
(C		□ なし		, ,		_ ,			•	
必要			主	制限 广食	形能	□続下	□腔ケア	· 门湿	ケア	
な	手 羅の俎占									
	事							旧符		
_										
5										
		□ なし								
		□ 本人指導 □家族指導 □				_	力增強	_]ンス練習	
	リハビリの視点	□ 麻痺・筋緊張改善練習 □							訓練	
	□ ADL練習(歩行/入浴/トイレ動作/移乗等) □NDL練習(買い物、調理等) □ 疼痛管理(痛みコントロール) □更生装具・福祉用具等管理 □動耐容能練習									
		□ 地域活動支援 □社会参加	川支	援 口就学	技援	正の他()	
	** 7 = ==	(禁忌の有無)					(禁忌のア	内容/留意	点)	
	禁忌事項	□なし □あり								
	جه دا ار <u>خس</u> دا ار <u>خس</u>									
	症状・病状の									
	予後・予測									
		例) 医療機関からの見立て・意見(今後の見								
退院に際しての日常生活の阻害要因(心身状況・環境等)		て、①疾患と入院中の状況、②本人・家族の受け止めや意向、③退院後に必要な事柄、④その他の観点から必要と思われる事項について記載する。								
在空:	復帰のために整えなけれ									
III-6	慢帰のためた登えなけれ ばならない要件									
	TI Xi Vove own									
回目	聞き取り日			情報提	供を受けた	た職種(氏名	名)			会議出席
1	年 月 日									無·有
2	年月日									無・有
	, , , ,									
3	年 月 日	ĺ								無・右